

# 会 議 録

会議の名称	白岡市児童福祉審議会（第1回）
開催日	令和4年7月23日（土）
開催時間	午前10時00分～11時10分
開催場所	白岡市役所4階 会議室403
会長の氏名	佐々木由規子
出席者（出席委員）の氏名・出席者数	佐々木由規子・青木春乃・興文明・安藤瑞穂・杉本朋子 高柳和子・白子幸江・鈴木きよ子・齋藤千枝子・渡辺祐美 直井明子・寺井堅一・堀川祐規 <span style="float: right;">13名</span>
欠席者（欠席委員）の氏名・欠席者数	西川達男・尾崎喜代子・諸岡瑞穂 <span style="float: right;">3名</span>
説明員の職・氏名	子育て支援課主幹 鈴木 順子
事務局職員の職・氏名	健康福祉部長 嶋崎 徹 子育て支援課長 大久保 栄 主幹 鈴木 順子 主任 田中 秀幸
その他会議出席者の職・氏名	
会議次第	1 開 会 2 委員の委嘱 3 挨拶 4 委員紹介 5 職員紹介 6 会長・副会長の互選について 7 議 題 白岡市子ども・子育て支援事業計画の進行管理について 8 その他 9 閉 会

<p>配 付 資 料</p>	<p>資料 1 白岡市児童福祉審議会（第 1 回）会議次第  資料 2 白岡市児童福祉審議会委員名簿  資料 3 白岡市児童福祉審議会条例  資料 4 白岡市児童福祉審議会会議運営要領  資料 5 令和 3 年度白岡市子ども・子育て支援事業計画実施計画  （進行管理）調査票</p>
<p style="text-align: center;">議 事 の 経 過</p>	
<p>発 言 者</p>	<p style="text-align: center;">議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項</p>
<p>子育て支援課長  市 長  市 長  子育て支援課長   仮 議 長  （健康福祉部長）   委 員  仮 議 長  委 員  仮 議 長  事 務 局   仮 議 長  委 員  仮 議 長   会 長  副 会 長   仮 議 長</p>	<p>開会宣言  委員に委嘱書を交付  挨拶  委員紹介  市職員紹介  会長及び副会長が決定するまでの間、仮議長として進行をさせてもらう。  会長・副会長の選出は、白岡市児童福祉審議会条例第 5 条第 1 項の規定により、どなたか御意見を賜りたい。  事務局に腹案はないか。  事務局腹案を伺ってよろしいか。  異議なし。  事務局に腹案があれば、提案願いたい。  会長を白岡市民生委員・児童委員協議会、主任児童委員の佐々木委員、副会長には私立保育園はっぴー白岡園の安藤委員を推薦したい。  事務局の提案について賛成の場合は、拍手願いたい。  一同拍手  拍手全員である。会長を佐々木委員に、副会長を安藤委員に決定する。  挨拶  挨拶  [市長退席]  会長及び副会長が決定したので、仮議長の職を降ろさせていただ</p>

子育て支援課長	<p>く。</p> <p>これより、佐々木会長に議長として、議事の進行をお願いします。</p> <p>[傍聴人無し]</p>
議長 (会長)	<p>暫時の間、議長の職を務めさせていただく。</p> <p>議題(1)白岡市子ども・子育て支援事業計画の進行管理について、事務局から説明を求める。</p>
事務局	<p>白岡市子ども・子育て支援事業計画の進行管理の説明をする前に「第2期 白岡市子ども・子育て支援事業計画」の基本目標と各施策について説明をする。</p> <p>続いて、資料5の「令和3年度 白岡市子ども・子育て支援事業計画」実施計画（進行管理）調査票の見方について説明をする。</p> <p>その後、資料5を「調査票」と省略して説明する。</p> <p>記載内容の特に令和3年度の実績から令和4年度の事業に変化などがあった事業について抜粋して説明をする。</p>
議長 委員	<p>質問等はあるか。</p> <p>ページ数で言うと17ページの具体的な政策で、③保育所における教育の推進の保育所とは、公立私立の両方の保育所と解釈してよいか。</p>
事務局 委員	<p>計画においては、公私ともに併せての計画である。</p> <p>しかし、回答記載については、公立保育所の回答のみである。</p> <p>回答については、公立、私立と欄を分けて記入するなど検討してもらいたい。</p>
事務局 委員	<p>その件につきましては、保育課と調整をさせていただきまして、今後、対応してまいりたい。</p> <p>19ページの具体的な政策で中学生社会体験チャレンジ事業については、異年齢交流の推進ということで中学生が保育所や幼稚園と交流する事業であるが、受け入れ先の選定や日程調整等は、どのように決めているのか。</p>
事務局	<p>交通手段等の物理的な要因を考慮すると、中学校から近い保育所や幼稚園になることが多く、公立中学校であることから、連携がしやすいということで、公立保育園で対応することが多かったと思うが、可能な限り公立、私立は関係なく異年齢の交流の機会を持てるよう配慮をしてきたところである。</p>

<p>委 員</p>	<p>可能であれば、選定方法と交流実績も教えて頂きたい。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>また、中学校と保育園等の交流がある場合の感染拡大防止策を伺いたい。</p> <p>更に、交流事業において、仮に新型コロナウイルス感染症に罹患した児童等がいた場合の連絡網や職員や他児への対応策についても示していただきたい。</p>
<p>委 員</p>	<p>2019年末から新型コロナウイルス感染症の拡大が報告され、感染の対策については、国や県の方針を基にその都度、市でも協議を行い、対応を決めてきた。</p> <p>感染状況にもよるが、仮に感染者が出てしまった場合、保育課を初め関係課が情報共有を行い、その時点での最善の策を検討し対応している。</p>
<p>委 員</p>	<p>子どもたちの学ぶ機会を止めないためにも、感染拡大防止策をその都度決めるのではなく、基本方針は決めておくほうが良いと思う。</p>
<p>委 員</p>	<p>計画の13ページの「虐待の早期発見早期対応」のところで、ノウハウのある民間業者に業務委託をしていると説明があったが、どういう業者なのか伺いたい。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>また、介入困難やヤングケアラー等問題のある家庭に対し、今後どのように予防対策を取っていくのか伺いたい。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>ヤングケアラーの問題については、教育指導課の協力を得て、今年度、実態調査を行う予定である。また、実際にヤングケアラーの早期発見当等につなげるために、実態調査と併せて教職員向けの研修をする予定である。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>早期発見、早期予防の視点からの関わりであれば、特定妊婦の情報を毎月1回、健康増進課と情報共有を行っている。子どもが出生すると、その後、どこの関係機関が主に関わっていくか、どのような支援等を行うのか児童相談所職員を含め要保護児童対策地域協議会で話し合い、経過を見ている。</p> <p>又、件数が増加するとともに、行政の介入を拒否する家庭も増加している。このような家庭に対して、業務委託を一般社団法人彩の国子ども・若者支援ネットワークに業務委託をしている。</p> <p>委託業者では、医療受診の同行支援、生活物資の支給等を行って</p>

<p>委 員</p>	<p>いる。</p> <p>この計画書の中では、担当分野別に福祉課や健康増進課等の関係機関が記載されているが、児童福祉に係る関係課は出席しても良いのではないか。この審議会で質問をしても担当課でないと回答できないとなれば、この会議をする意義がないのではないか。特に計画全体を見ると待機児童の問題など表面的なことが多く、児童福祉分野が少ないと思う。</p> <p>そのため、児童福祉の分野に係る課の方にも出席してもらえれば、詳細な補足説明もでき有意義な会議になるのではと思う。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>新型コロナウイルス感染予防対策のため、出席人数を多くできない現状である。</p> <p>当課では、委員の方に事前に資料を配付し、質問や確認したい事項等があれば、事前に質問を受け、関係課へ確認を行う方法で対応をしている。しかし、内容等によっては、関係課に出席のお願いをすることもある。</p>
<p>議 長</p>	<p>意見等はあるか。</p>
<p>委 員</p>	<p>意見なし。</p>
<p>議 長</p>	<p>意見等ないようなので、何か事務局から連絡事項はあるか。</p>
<p>事 務 局</p>	<p>次回の児童福祉審議会の開催予定日と報酬及び債権者登録について説明した。</p>
<p>議 長</p>	<p>委員から他に質問はあるか。</p>
<p>委 員</p>	<p>なし。</p>
<p>議 長</p>	<p>以上で議題を終了する。委員の協力に感謝し議長の職を降りる。</p>
<p>子育て支援課長</p>	<p>副会長から最後に挨拶をいただきたい。</p>
<p>副 会 長</p>	<p>挨拶</p>
<p>子育て支援課長</p>	<p>以上で本日の会議を終了する。</p>

以上